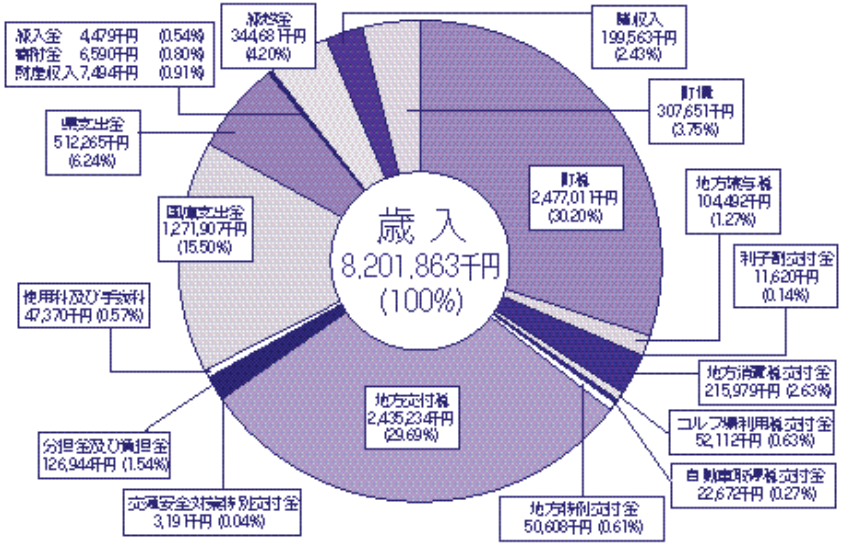
決算認定 全会一致！

0月5日までの11日間の会期で開催

歳入決算額　82億186万3千円！



決算特別委員会報告書から

問：「主要な自主財源である町税収入が予算現額8,414,302千円・調定額8,769,178千円・収入済額8,201,863千円の変更の差が大きすぎないか。」

答：「国からの減税対策や不況等をかんがみ、町税収入を低く抑えた。補正等においても変動に対する処理が難しかった。」

問：「学校給食費における滞納に対しての対策を講ずる必要がないか。」

答：「期限内納付・銀行引き落とし等への積極的な勧奨を行うと共に学校側にも現状を十分認識してもらい、共に父母に働きかけたい。さらに平成12年度は収納率アップのためシルバー人材センターの協力を得、努力している。」

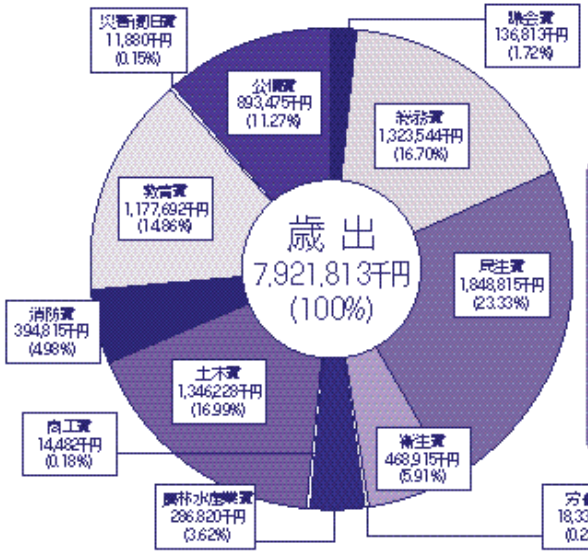
歳入総括意見!!

不納欠損額1,720万円、収入未済額は5億5,011万5千円になっている。町財政を支える町税の収入状況は依然と厳しく、そのためにも、的確な課税客体の把握が肝要である。また、その他の自主財源である諸収入等の向上も含め、今後なお一層の徴収業務の強化を図る必要があります！

平成11年度 一般会計

平成12年第7回西原町議会は9月25日に招集さ

歳出決算額　79億2,181万3千円！



〈目的別歳出決算額は?!〉

主な内訳は！

民生費は
介護保険の導入

総務費は
地域振興券交付事業

教育費は
西原中学校の用地取得等

歳出決算額の状況を見ると

〈翌年度繰越額は3億6,223万円〉

〈内訳は〉

総務費	58,650千円
農林水産業費	54,767千円
土木費	238,280千円
災害復旧費	10,533千円

〈繰越の理由は〉

総務費は地域インターネット導入促進事業に係る繰越金であるが、補助金の交付決定等が年度末の3月であったことによるものである。農林水産業費、土木費は主として用地交渉が難航したことによるものである。

〈不用額は1億3,025万9千円！〉

当初予算の査定から　130,259千円で予算現額の1.5%になっており、予算の執行状況については常に把握し補正予算で調整に努力されている傾向にあるが、なお一層予算の査定は厳密に行う必要がある。

計画的・効率的な財政運営を！

認定

財政状況も厳しい中、今後大幅な財源の増加も期待出来ない現状である。財政の健全化を図りつつ、町民生活の環境整備、介護サービスを含む福祉の向上、地域経済の活性化、進行中の下水道事業等多額の財政支出を要する事業を行うためにも引き続き計画的かつ効率的な財政運営に格段の努力を強く要望する。